



MLA48 プロジェクト

○5月のアイボール・ミーティングと懇親会

5月17日(金)16時から、MLA48プロジェクトのアイボール・ミーティングを開催しました。

(新メンバーを含む7名の参加でしたが、次回は6月の土曜または日曜を予定)

1. 成果報告(敬称略)

- ・可変コンデンサーと可変制御機構(石田)・・・スタート点から指定パルス位置への正確な移動、現在位置からの微調整などをデモで確認。近々ループに装着する機構を試作して合体(村吉)。
- ・ループアンテナの性能把握(戸越)・・・アンテナアナライザを利用した簡易的な受信感度測定結果、及びRBNの”TEST”を利用した現用MLAと釣り竿アンテナのSNR(dB)比較データの発表。なお、Sメータによる大まかな差は、MLAが1~2目盛(6~12dB)程度落ちる。*最近のリグでは3~6dB(2015/11)
- ・設置位置シミュレーション(小暮)・・・NEWS LETTER No.7の詳解と他のケースの結果発表。マンション設置の最良値は、MLA単体の放射効率34%が、側壁設置で56%まで向上(シミュレーション)。
- ・リグと可変機構との連動(山口)・・・新入会メンバー、HRDとのパラレル制御部分担当。

2. 課題

ベランダアンテナ設置では、釣り竿アンテナと比べSメータで1~2程度劣る。利点は省スペース、アース系不要、ATU不要などだが、低放射効率によるパワー不足の解消が課題。

3. 今後の取り組み

- ・耐入力性能改善・・・公称100W、最大200W耐力は必要か? → MLA向きの電波防護指針を検討要
- ・放射効率の改善・・・超低インピーダンス部位の製作方法、エレメントの低損失化、寸法の見直し
- ・設置方法の確立・・・建物との連携による、システムとしての放射効率向上をさらに追究する

新メンバーの方々から忌憚のないご意見をいただき、細かいアドバイスも大変参考になりました。

18時からの懇親会も、エンドレスになりそうな勢いでしたが、次回は、①ループ部、

②可変コンデンサー、③可変制御機構を合体したデモで盛り上がりましょう。

